

# 歯科学統合演習VI b

責任者名：藤田 智史(生物学 教授)

学期：後期

対象学年：6年

授業形式等：演習

## ◆担当教員

各講座の学習指導委員が担当する。

藤田 智史(基礎自然科学分野 (生物) 教授)

林 誠(歯科保存学Ⅱ 教授)

小峰 太(歯科補綴学Ⅲ 教授)

二宮 禎(解剖学Ⅰ 准教授)

山崎 洋介(解剖学Ⅱ 准教授)

林 良憲(生理学 准教授)

人見 涼露(生理学 専任講師)

山本 清文(薬理学 専任講師)

津田 啓方(生化学 准教授)

浅野 正岳(病理学 教授)

山本 安希子(病理学 助教)

田村 宗明(感染症免疫学 准教授)

中井 久美子(衛生学 助教)

米山 隆之(歯科理工学 教授)

小泉 寛恭(歯科理工学 准教授)

生木 俊輔(口腔外科学Ⅱ 専任講師)

新井 嘉則(歯科放射線学 教授)

松本 邦史(歯科放射線学 准教授)

出澤 幸(歯科放射線学 助教)

野間 昇(口腔内科学 教授)

篠崎 貴弘(口腔内科学 専任講師)

篠塚 啓二(口腔外科学Ⅰ 専任講師)

白土 博司(口腔外科学Ⅱ 助教)

小柳 裕子(歯科麻酔学 准教授)

金子 啓介(歯科麻酔学 助教)

平場 晴斗(歯科補綴学Ⅲ 助教)

窪地 慶(歯科補綴学Ⅲ 助教)

伊藤 智加(歯科補綴学Ⅰ 専任講師)

浦田 健太郎(歯科補綴学Ⅰ 助教)

大山 哲生(歯科補綴学Ⅱ 専任講師)

安田 裕康(歯科補綴学Ⅱ 助教)

中山 潤利(摂食機能療法学 准教授)

蓮池 聡(歯科保存学Ⅲ 専任講師)

清水 康平(歯科保存学Ⅱ 准教授)

鈴木 裕介(歯科保存学Ⅱ 助教)  
安川 拓也(歯科保存学Ⅱ 助教)  
黒川 弘康(歯科保存学Ⅰ 准教授)  
小森谷 康司(歯科保存学Ⅰ 助教)  
納村 泰弘(歯科矯正学 准教授)  
稲葉 瑞樹(歯科矯正学 助教)  
高森 一乗(小児歯科学 専任講師)  
近藤 真啓(法医学 准教授)  
三井 教裕(衛生学 兼任講師)  
好士 亮介(医療人間科学 専任講師)

#### ◆一般目標 (GIO)

歯科医師国家試験の必修，一般問題および臨床実地問題に対応するための応用的な知識を修得するために，講義，演習と自己学修から，歯科学統合演習VIa で得た学力の一層の向上を図る。

#### ◆到達目標 (SBO s)

- ① 歯科基礎医学の知識を応用し，歯科医師国家試験形式の問題で正しく解答ができる。
- ② 歯科臨床医学の知識を応用し，歯科医師国家試験形式の問題に正しく解答ができる。
- ③ 社会歯科医学の知識を応用し，歯科医師国家試験形式の問題に正しく解答ができる。
- ④ 臨床実地科目の知識を応用し，歯科医師国家試験形式の問題に正しく解答ができる。

#### ◆評価方法

統合試験VIb の成績を区分 1 (必修+領域 A)，区分 2 (必修+領域 B) に分けて合格の判定に用いる。

統合試験 VIa，症例演習において成績評価を得られた者は以下のいずれかの基準を満たした場合，合格とする。

- ・ VIb①における区分 1，2 ごとの全区分で得点率 75%以上
- ・ 区分 1，2 ごとの全区分で「VIb①，②の合計得点に基づく得点率において 65%以上」または「VIb②単独の得点に基づく得点率において 67%以上」。ただし，VIb②単独で 70%未満の区分がある場合は，補完を受講し完了することを条件として合格とする。

統合試験 VIa，症例演習で成績評価を得られなかった者は以下の基準を満たした場合，合格とする。

- ・ 区分 1，2 ごとの全区分で「VIb①，②の合計得点に基づく得点率において 65%以上」または「VIb②単独の得点に基づく得点率において 67%以上」。ただし，VIb②単独で 70%未満の区分がある場合は，補完を受講し完了することを条件として合格とする。

上記における合格基準の得点率は，小数点以下を切り捨てた値（第 1 位を四捨五入しない）で判定する。

合格者には，VIb①の総得点率に基づき成績評価表示で成績を付与する。

統合試験VIb①，②の日程および開始時間等に関しては，講堂への掲示をもって伝達する。

追試験は行わないため，欠席することのないよう日頃から体調管理を心掛けること。試験に際しては開始 10 分前に試験場で待機すること。

なお，統合試験VIb①，②は，指定された日時で該当する科目の試験問題について解説を行うことで，フィードバ

ックを行う。

遅刻、欠席を認めない。出欠席を確認した時点で不在の場合、欠席扱いとする。

欠席が5日以上の場合、理由と事情を鑑みて課題を課す、統合試験 VIb の点数から減点、統合試験 VIb の受験停止などの措置を行う。

欠席、公欠、忌引等の場合、登校後速やかに（欠席予定の場合は事前に）教科担当責任者まで欠席届等を提出すること。なお、学習指導委員会で欠席届を確認し、正当かつやむを得ない理由によるものと判断された場合のみ、欠席を解除することがある。

#### ◆オフィス・アワー

担当教員	対応時間・場所など	メールアドレス・連絡先	備考
藤田 智史	金曜日 17:00~18:00 3号館6階生物学研究室	fujita.satoshi_at_nihon-u.ac.jp	(_at_は@) 各講座の学習指導委員が担当する。教員が多数のため、オフィスアワーは教科担当責任者のみ記載してある。必要に応じて各担当教員とアポイントを取り、学修効果の向上に努めること。

#### ◆授業の方法

学習指導委員による講義および講義内容に関連する必修、一般および臨床実地問題（歯科医師国家試験の既出問題およびオリジナル問題）での演習、解説で構成されている。

学習指導委員はスライド等を用いて講義を行う。また、講義内容を補完するためにプリントを配布する。講義および復習を通じてプリントを整備し、知識の習熟を図ること。

必修、一般および臨床実地問題での演習により、講義で得た知識をどのように活用するかを知るとともに、解説を受けることで歯科医師国家試験に対応可能な知識を習得すること。

講義および演習に関する質問は授業時に随時受け付けるが、オフィスアワーも有効活用すること。

授業は関連する科目ごとに配置している（領域別に編成）。各科目の授業内容の繋がりを考え、系統立てて学修すること。

【実務経験】学習指導委員：臨床系科目教員においては、在職している日本大学歯学部附属歯科病院診療科での経験および各講座において担当している授業経験を、基礎系科目教員においては、各講座において担当している授業経験および研究等で得られた知見を踏まえながら、歯科医師国家試験の必修、一般および臨床実地問題に対応可能な知識を習得する場を提供したいと考えている。（歯科学統合演習VIIb）

#### ◆教材（教科書、参考図書、プリント等）

種別	図書名	著者名	出版社名	発行年
教科書	指定しない。			
参考書1	平成30年版歯科医師国家試験出題基準（厚生労働省			

	監修)			
参考書 2	最新版歯科医師国家試験問題集		指定しない。	
プリント配付				

## ◆DP・CP

### DP1

コンピテンス：豊かな知識・教養に基づく高い倫理観

コンピテンシー：医の尊厳を理解し、法と倫理に基づいた医療を実践するために必要な豊かな教養と歯科医学の知識を修得できる。

### DP2

コンピテンス：世界の現状を理解し、説明する力

コンピテンシー：国際社会の現状と背景を理解し、地域社会における医療・保健・福祉の役割が説明できる。

### DP3

コンピテンス：論理的・批判的思考力

コンピテンシー：多岐にわたる知識や情報を基に、論理的な思考や批判的な思考ができる。

### DP4

コンピテンス：問題発見・解決力

コンピテンシー：自ら問題を発見し、その解決に必要な基本的歯科医学・医療の知識とスキルを修得できる。

### DP5

コンピテンス：挑戦力

コンピテンシー：新たな課題の解決策を見出すために、基礎・臨床・社会医学等の知識を基に積極的に挑戦し続けることができる。

### CP1

歯科医学と医療倫理の基礎的知識を修得し、社会人としての品格と医療人になるための自覚を養成する。

### CP2

国内外の医療・保健・福祉の現状を理解し、基礎・臨床・社会医学の知識を基に、国際社会で活躍できる基本的能力を育成する。

### CP3

幅広い教養と歯科医療に必要な体系的な知識を基に、論理的・批判的思考力と総合的な判断能力を育成する。

### CP4

歯科医学の基礎知識を体系的に修得し、臨床的な視点で問題を解決する力を養成する。

### CP8

各学年における学修で得た歯科医学の知識、技術および省察力をもとに、歯科医師として生涯にわたり学習する姿勢を育成する。

## ◆準備学習(予習・復習)

歯科基礎および歯科臨床科目の予習、復習を十分に行うこと。

予習には教科書、参考書、統合演習VIa 配布プリントおよび歯科医師国家試験問題集を活用すること。

講義、復習を通じて統合演習VIa で得た基礎的知識をブラッシュアップするとともに、演習により獲得した知識の活用法を習得すること。

◆準備学習時間

授業時間半分相当を充てて予習と復習を行うこと。

◆全学年を通しての関連教科

歯科基礎医学，歯科臨床医学，社会歯科医学および臨床実地科目。

◆予定表

歯科学統合演習VIb 実施の詳細については、配付資料をもって伝達する。

回	クラス	月日	時限	学習項目	学修到達目標	担当	コアカリキュラム
			1 ～ 7	歯科基礎医学，歯科臨床医学，社会歯科医学および臨床実地科目 7月～12月 <b>【対面】</b> ※詳細は別途通知 なお，統合試験VIb①，②は，指定された日時で該当する科目の試験問題について解説を行う。これにより，知識の習熟を図ること。	歯科医師国家試験の必修，一般問題および臨床実地問題に対応できる応用的な知識を身に付ける。	学習指導委員	歯学教育モデル・コア・カリキュラム（平成28年度改訂版）の各科目の内容を参照のこと



担当グループ一覧表

グループ名	教員コード	教員名
学習指導委員	1003	田村 宗明
	1025	浅野 正岳
	1166	小峰 太
	1179	黒川 弘康
	1204	林 誠
	1239	大山 哲生
	1255	篠崎 貴弘
	1284	生木 俊輔
	1285	納村 泰弘
	1316	山崎 洋介
	1321	野間 昇
	1533	近藤 真啓
	1538	津田 啓方
	1552	伊藤 智加
	1565	好土 亮介
	1582	米山 隆之
	1753	新井 嘉則
	1803	清水 康平
	2007	高森 一乗
	2130	山本 清文
	2157	中山 洵利
	2168	稲葉 瑞樹
	2193	小柳 裕子
	2298	蓮池 聡
	2422	白土 博司
	2564	中井 久美子
	2725	浦田 健太郎
	2848	篠塚 啓二
	2849	出澤 幸
	2967	平場 晴斗
	2968	安川 拓也
	2969	安田 裕康
	2978	窪地 慶
	3067	二宮 禎
	3084	鈴木 裕介
	3098	小森谷 康司
	3280	松本 邦史
	3461	人見 涼露
	3465	山本 安希子

	3559	金子 啓介
	2000013	三井 教裕
	1343	藤田 智史



